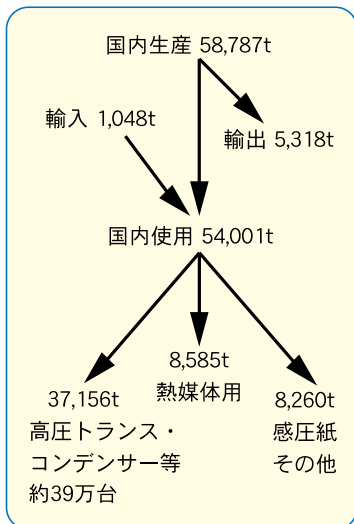




# 3. PCBをめぐる課題及び状況

## 生産・使用等



- カネミ油症 (S43~)
- 国 (通産省) の行政指導で製造中止、メーカーに回収 (熱媒体) 及び処理体制の確立を指示 (S47~)
- 製造・使用・輸入の原則禁止 (化審法、S49~)

## POPs条約

### 難分解性有機汚染物質 (POPs) に関する条約

- POPsの製造・使用の禁止、制限  
2025年までに使用中止、2028年までに処理終了を義務付け
- POPsを含む廃棄物の処理
  - ・POPsを含む廃棄物等の所在確認のための適切な計画の策定
  - ・廃棄物となったPOPsの適正処理

## 保管・紛失

高圧トランス・コンデンサ  
 保管 220千台 (58%)  
 使用中 154千台 (39%)  
 紛失不明 11千台 (3%)

- 最大30年間の保管
- このため相次ぐ紛失

## 保有事業所(精査中)

- 全国13万5千事業所で36万台の高圧トランス・コンデンサを保有
- うち中小事業所 (13万事業所、平均2台程度保有) で全体の2/3を保有
- このほか、J.R、NTT等で約3万台保有
- 全国各県市にあまねく所在

### 【全国ブロック別保有状況】

北海道	1,225t
東北	1,750t
関東	10,115t
東海	7,770t
近畿	4,585t
西日本	9,520t

### 処理の状況

- 鐘淵化学工業(株)高砂工業所での高温熱分解処理  
 廃PCB等 5,500t (S62~H元年)

## 環境汚染

- PCBに含まれるダイオキシン類 (主にコプラナーPCB) による環境汚染等
- 紛失→拡散 (水・底質等汚染) →生物濃縮→魚→人
- 日本人のダイオキシン類の1日平均摂取量 (体重1kg当たり)  
 2.1pgTEQ  
 うち魚介類からの摂取 1.41pg (70%)  
 そのうちコプラナーPCBの占める量 0.9pg (43%)

**早期処理の必要性**